



記者発表資料 2枚

福島県土木部

令和5年11月7日
福島県土木部河川整備課

公共土木施設の災害査定の結果について

1 令和5年災第2次査定結果について

令和5年9月8日からの豪雨により被災した県及び市町村管理の公共土木施設に係る、国の災害査定が実施されました。

- 実施日：令和5年10月30日（月）～11月2日（木）
- 地域：相双、いわき建設事務所管内
- 結果：県 **14箇所**の被害を確認、決定額は、県で**約2億6千万円**
市 **43箇所**の被害を確認、後査定で決定額が確定。
※いわき市は今回、早期確認型査定の前査定を実施。
(詳細は次ページ)



いわき市 常住川



双葉町 いわき浪江線

2 今後の予定

速やかに復旧工事を進めてまいります。

引き続き、令和5年11月6日（月）～11月10日（金）、11月13日（月）～11月17日（金）に災害査定を実施いたします。

【問い合わせ先】

土木部 河川整備課 主幹兼副課長 伏見 聡
電話 024-521-7644(内線 3585) Fax024-521-7952

別紙 令和5年発生災害決定額一覧表

令和5年9月8日からの豪雨

(事業所別) (第2次査定)

(単位: 百万円 千円)

事業所名	事業主体名	河川		海岸		砂防		道路		橋梁		下水道		合計	
		箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
県北	県市町村計														
県中	県市町村計														
県南	県市町村計														
会津若松	県市町村計														
喜多方	県市町村計														
南会津	県市町村計														
相双	県市町村計	12	228,823					2	33,633					14	262,456
いわき	県市町村計	28	—					15	—					0 43 0	0 — 0
合計	県市町村計	12 28 40	228,823 — 228,823					2 15 17	33,633 — 33,633					14 43 57	262,456 — 262,456

～いわき市では早期確認型査定を実施～

早期確認型査定とは、「大規模災害時における公共土木施設災害復旧事業査定方針」の新たな取組として、市町村を対象に「前査定」、「後査定」で構成し、前査定時の査定官による技術的助言等によりシームレスな設計を実現し、技術者が不足する自治体の技術的負担を軽減するもの。

○前査定: 採択要件の確認、復旧起終点の確認、設計にあたり留意点等の助言。

(前査定時は、積算が不要【間違った検討、積算を実施しないため手戻りを無くすもの】)

○後査定: 復旧内容の確認、災害復旧事業に必要な金額の確定。

(前査定で、復旧時の助言等があるため、詳細設計がスムーズ)

※災害復旧の決定額については、後査定で決定するため、いわきの決定額の欄は「—」としている。
後査定の日程については、市、国と調整してまいります。